令和６年10月2日

畳店・関係者 各位

熊本県八代市千丁町新牟田322-2
全国い産業連携協議会

畳表提案力アップ研修（栃木会場）のご案内

仲秋の候、皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。さて、これまでも熊本産地に多くの畳店様が訪問され、様々な知識を得ることで「品質の違いが伝われば、上のランクのものを選ばれることが多い」という声を聞くようになりました。品質の良い畳表が使われる事で敷物として「畳はいいね」と畳業界の次の世代にも良い影響を与え、また産地にとっても活気がでる事につながると思います。更にこのような成果を広めて、国産畳表の需要拡大につなげたいと畳表提案力アップの研修会を企画しました。

第１部は施主様への提案でランクが違う商品の説明に役立つ「畳表品質の見分け方」です。第２部は、福島県の久保木畳店様を講師にお招きし「熊本畳表 私の提案方法と畳文化の情報発信」と題して講演頂きます。畳需要が減少している中、久保木畳店ではこの数年で扱う畳表は、ひのさらさクラスの扱いが大きく伸びました。何がこれまでと変わったのか？ お客様への提案はどうされているのか？ 店の規模にかかわらず、これからの畳店経営に役立つ内容になるかと思います。第３部は生産者の方を交え「若手生産者育成と産地のこれから」というテーマで意見交換を予定しています。ぜひご参加ください。

記

日時：令和７年１月８日（水） 13：00 ～ 17：00
場所：コンセーレ（栃木県青年会館） 栃木県宇都宮市駒生１丁目１−６
目的：お客様への価値提案力を高める
募集人数：50 人
費用：無料
研修内容：
第１部 13：00 ～ 15：00
「畳表品質の見分け方」
熊本県藺製品卸商業協同組合 理事長 松永賢一
――（休憩 第２部からの参加も可能です）――
第２部 15：10 ～ 16：10
講演「熊本畳表 私の提案方法と畳文化の情報発信」
（有）久保木畳店 社長 久保木史朗 様
第３部 16：20 ～ 16：50
「若手生産者育成と産地のこれから」意見交換
早川猛 様（今年度 農林水産大臣賞受賞 生産者）

（価値の違い）

※講師は変更となる場合があります
申込：令和６年12月20日（金）まで（定員になり次第締め切ります）
下記サイトより申し込み下さい
https://www.tatami-sukidamon.jp/kensyuu-tochigi/
お問い合わせは 熊本県藺製品卸商業協同組合（研修担当：村松 080-8155-9126）まで

◎講師プロフィール

久保木史朗（くぼき　ふみお）

久保木畳店 TATAMI VILLAGE 社長

https://tatami-jp.com/

1987年福島県須賀川市生まれ。大学進学を機に上京し、卒業後は都内の建設会社に勤務。畳業界の厳しい現状や家業の苦境がつづられた父（当時：社長）からの手紙をきっかけに31歳で退職。2020年1月より久保木畳店に入社。

地元地域では、お客様のために丈夫で長持ちする畳の提案を心がけ、和室を持たない方にも畳に触れていただきたい思いで畳コースターなどの畳小物製作も手掛けています。単身ニューヨークでの手売り営業から始まった海外展開は、4年間で28か国、150件以上の輸出を数え、畳を後世に残し世界へ広める理念に向かって、社員一丸となって日々の業務に励んでいます。

◎主催者コメント

畳業界に入って、さっそく産地を訪問されて畳表の知識を高め、その知識と持ち前の行動力により、ある工事物件ではJAS2等指定のところを、質の高い提案と情熱により、本間麻綿W ”ひのさらさ” に変更して頂いたりと産地にとっては大変励みになる活動をされています。

お客様から指定された仕様に対して一般には「そのまま注文を受ける」のが多いかと思いますが、そのような中で「お客様のためになる提案」をなされる勇気と行動力は素晴らしく、これからの畳店経営において「プロとしての提案」は経営の質を高める重要なポイントになるように思います。

畳のご提案

主屋構造補強および改修工事

2023年2月8日

有限会社久保木畳店

◎久保木氏の過去の講演会アンケートより

- 久保木畳店さんの講演は小さな当店でも真似できる所もあり、とても良かったです。
- 久保木様の工場の整理等の改革の話や価格設定、提案方法の話がすごく参考になりました。帰ってすぐ実践したいと思います。
- 久保木畳店さんの講演内容はとても参考になりました。自店と価格設定の考え方、実際の値付けも殆ど同じでした。また【良い仕事はいい作業場環境から】をモットーにしており、その点でも共通項を感じました。今後とも自信を持って久保木畳店さんの様な繁盛店になれるよう商売に向き合って行きたいです。
- 久保木様のお話は包み隠さず教えて頂いたので参考になる部分が見つかった。
- 久保木さんの講演では特にこれから畳業界が目指していく形だと感じました。古い、汚い製造工場ではなく、畳は良い物だという事を若い世代の方、畳を知らない方々にも認知してもらえる場作りこれこそが畳業界発展、明るい未来につながると思いました。考える事、口で言う事は簡単ですが、それを行動に移す事の重要性を改めて感じました。
- 講演会はわかりやすく納得の内容でした。久保木様の凄い所は行動力だと思いました。工場の整理整頓、自分も思ってはいますが後回しにしてます。色々参考になる話も聞けたので、良い所は自分もやって行きたいと思います。

◎「畳表の見分け方」の内容について

見本帳を活用して説明する際に役立つ基本的な畳表見分け方の内容です。施主にとって畳表の品質の違いは分かりにくいものですが、価値の違いが分からないと一般には安い方が選ばれがちです。

最初は同じように青く見える畳表ですが、数年後には品質の違いが大きく表れてきます（下サンプル）。仕入れる際に数年後の品質を見分けるポイントとは？そこから施主がお金を出す価値の違いとは何か？ここがよく伝わる事を狙った内容となっています。また昨年に約11万部建築士向けに発行されました写真版見本帳の活用にもつながると思います。

（3種類のい草で織った表、数年後には大きな違い。見分けのポイントとは？）

（11万部発行の設計士向け見本帳）

◎会場　コンセーレ（栃木県青年会館）　栃木県宇都宮市駒生１丁目１－６

https://www.concere.jp/access/　（駐車場：500台）

宇都宮ICよりお車で約13分　JR宇都宮駅より路線バスで約16分

（図はホームページより）

以上